



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 19-10

4月号

発行2018年4月15日

Chartered 1998

会長	吉野 勝三郎	クラブ会長主題	「クラブ20年の歴史を振り返り、EMCにつなげよう！」
副会長	林 京二	国際会長主題	「Let Us Walk in the Light-Together ともに、光の中を歩もう」
	松川 厚子	アジア会長主題	「Respect Y's Movement ワイズ運動を尊重しよう」
会計	山崎 純子	東日本区理事主題	「Extension Membership & Conservation 広げよう
書記	森下 千恵子		ワイズの仲間」
		関東東部部長主題	「義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう」

4月

そこで、イエスは言われた。「神の国は何に似ているか。何にたとえようか。それは、からし種に似ている。人がこれを取って庭に蒔くと、成長して木になり、その枝には空の鳥が巣を作る。」

ルカによる福音書 13章18～19節

Then Jesus asked, "What is the kingdom of God like? What shall I compare it to? It is like a mustard seed. Which a man took and planted in his garden It grew and became a tree, and the birds perched in its branches." (Luke13-18.19)

★利根川さんからのお願い★

4月26日(木)にわが家で4月第二例会をお持ちいただけることを大変うれしく光榮に思っております。みなさまが一品お持ちくださるとのことですので、お互いにダブらないように、現在わかっているお品をお知らせいたします。

吉田さん⇒野菜の豚肉巻き

牛村さん⇒フルーツ盛り合わせ

森下さん⇒高野豆腐の煮物

山本さん⇒マグルーバ (中東料理)

ご出席の方は、24日(火)までにお持ちになるお品をお知らせください。

なお、ワイン、ウイスキー、ブランディ、焼酎は、わが家にたくさんございますので、飲み物をご持参くださる方は、これら以外のものをお考えいただければ幸いです。

お越しをお待ちしております。

(利根川宅) 川越駅西口、ガスト前15階建マン

ション:GBザ・シティ川越ミッドスクエア1104号室



2018年3月の統計 (3月31日)

在籍12名 出席者10名 出席率83%

2018 4月例会プログラム

日時: 4月26日(木) 午後6:00~

★ ポットラックパーティです。各自一品持ち寄りください。

場所: 利根川太郎・恵子宅

- ・開会点鐘 吉野勝三郎会長
- ・ワイズソング、ワイズの信条 一同
- ・川越クラブ20周年について
- ・川越クラブ次年度活動計画について
- ・その他
- ・閉会点鐘 吉野勝三郎会長

2018年3月例会報告

吉野 勝三郎

Club Thinking Day として例会を開催しました。

メインテーマ

「過去の活動を振り返り、20周年以降も継続でき、Y'sらしく、全国に発信できるような活動とは何か？」

を共通する問題意識として、話し合いました。

1. 「アンダンテ」のその後

川越ワイズは、不登校児童を対象にした川越センターの「アンダンテ」の立ち上げ時から積極的に支援してきた。その後もその経験が活かされて、現在では、「放課後等デイ・サービス」として、公共性が高く、川越センターの収益にも貢献できる事業に成長している。更には、その活動が、埼玉YMCAの全てのセンターに取り入れられていることは、特筆されることである。このように、私たちのクラブは、YMCAをサポートすることを第一義にしていることが、意義深い歴史を刻んでいるので、今後も、YMCAと共に進んでいきたい。

2. アースデイ

当初、川越YMCAと川越ワイズなどが中心になってスタートしたが、現在では、ワイズの存在感が薄れてきているので、関り方を見直す必要がある。

3. 紅あかについて

「紅あか」は生の季節物で、年一回の販売となること、配送料が値上がりした、などの理由から、年を追うごとに注文数量が減少している。そのため、通年販売できるさつまいもの加工菓子の販売を試験的に開始している。しばらく、生ものと加工品を平行して販売することとした。

4. EMC

4-1. 林京二さんからは大会の意向が示されている。近年、体調が悪く、例会やワイズの活動に参加できていない現状から、当日の出席者全員、退会は止むを得ないだろうとの結論に達し、会長から本人に最終確認を取ることにした。

4-2. 故工藤 徹さんのご子息に入会を勧誘する手紙を、工藤夫人を通して渡してもらうように準備して、投函した。(その後、本人から、丁重に断りの手紙をもらった。)

4-3. 今年8月に、栃木県足利市の“足利コファーム”へのバス旅行を計画しているので、この旅行に、近親者や友人・知人を招いて、EMCに繋げたい。

5. ボランティア・リーダー

川越センターのボランティア・リーダーが少なくなっているので、増強に協力する方策を考えたい。

6. その他

6-1. “英語喫茶”・“川越英語ガイド育成講座”・“海外留学生支援”などのような、市民に開放された活動の可能性を検討する。

6-2. 川越ワイズの例会で卓話をしてもらった人が、川越市内の空き家対策でユニークな活動を進めているので、この人と面談して、ワイズとの接点がないか検討する。

これらについては、担当を決め、次回以降の例会で継続して話し合うことにした。

東京グリーンワイズメンズクラブ設立45周年記念例会に参加して

吉田公代

3月21日お彼岸の中日、例年なら春の暖かさと桜が咲き始めたかなと思う日ですが、今年は冬に戻ってしまったかのような、冷たい雨そしてみぞれの寒い日でした。

牛村さんとご一緒して御徒町にある会場のオーラムに足を速めました。川越クラブからは、吉野会長、利根川夫妻と5名の参加でした。

1時から記念式典が開会点鐘で始まり、2名の入会式が立会人大勢の下執り行われました。そして、記念公演 小澤弘氏の「城郭都市江戸と水辺の風景」の演題でお話がありました。グリーンクラブといえば、神田川舟の会で知られているように、密接な繋がりを持った演題で興味深いお話しでした。また、会場が最初から円卓というスタイルで、和やかな雰囲気で行われたのが、印象的でした。

記念祝会が始まりました。なにせ3時を過ぎていたので、会場の皆さんが待ちに待っていた、料理の列に群がり、美味しく頂戴しました。温かい感じの中、江戸芸の「かっぽれ」の威勢のよいお姉さま方の踊りが始まり、楽しく、賑やかに、宴の終わりとなりました。参加者が、DBCの京都パレスクラブ、北東部、関東東部、東新部、あずさ部、湘南・沖縄部、富士山部と総勢146名という集客力は流石、45年の歴史の重みと、親交の厚さを感じさせる、記念例会でした。グリーンクラブの皆さま、実行委員会の皆さま、お疲れ様でした。楽しませていただき、感謝しております。ありがとうございました。

富士クラブ30周年記念例会に参加して

利根川恵子

去る3月24日(土)に富士ゼロシアターで開催された富士クラブの30周年記念例会に夫と2人で参加してきました。富士クラブは30年で理事を2名、部長を3名輩出している伝統のあるクラブです。20年以上にわたり、富士市の中学生を招待しての「富士ワイズメンズクラブ杯争奪富士市中学生招待サッカー大会」を実施するなど、地域に根ざしたCS活動を活発に行っています。記念例会には約130名のワイズ関係者が集いました。

30周年記念例会はその実績に相応しく、第1部が記念講演で、サッカーを通して教育の進展に貢献されている、東海サッカー協会会長・静岡県サッカー協会副会長の高田稔氏による「サッカーこそ我が師」と題した講演でした。会場には230名のサッカー好きの小中学生が招待され、サッカーを通じての人との出逢いが、いかに自分の人生を豊かにしたかとの、高田会長のお話に聞き入っていました。

第2部は記念式典となり、会長あいさつ、来賓として富士市長、熱海YMCA理事長・森重雄氏(熱海クラブ)のごあいさつがありました。漆畑義彦会長の羽織袴姿が新鮮でした。

そして第3部が懇親会です。会場は晴れていれば富士山が見えるところですが、当日は生憎曇りで富士山を見ることはできませんでした。しかし、4斗樽の鏡開きでのスタートで会は盛り上がり、楽しい交流の時間となりました。

シンプルな構成でしたが、CS活動の中心であるサッカーを軸とした思い出深い、しかも地域に貢献する例会で、富士クラブの個性溢れる記念例会でした。



第一部講演会 東海サッカー協会会長・高田稔氏



第二部 記念例会 漆畑義彦会長あいさつ



第三部 懇親会 鏡開きでスタート



漆畑会長と同じテーブルの(左から)小原さん・越智さん(東京たんぼぼ)、浅見さん(東京グリーン)とともに。

「第3回狭山丘陵ウォーク～埼玉3クラブ4月合同例会～」報告

利根川 太郎

所沢ワイズメンズクラブが計画した「第3回狭山丘陵ウォーク」を中心とした埼玉3クラブ4月合同例会が、4月14日(土)に開催され、参加しましたので報告します。

合同例会の第1部は、「第3回狭山丘陵ウォーク」～トトロの森でお花見しましょ～。春爛漫の武蔵野の里山を散策する企画です。コースは、水野の森からおたかの森、トトロの森と狭山丘陵の散策コースをたどります。途中、大澤メンが復活への思いを語った「おたかの森」の朽ちてしまったモニュメントや、ナショナルトラスト運動で取得された「トトロの森」の記念碑など、見どころも多いコースです。

天気は曇りの予報でしたが、時折薄日が漏れて、散策には絶好のコンディションでした。森は早くも若葉の季節を迎えていて、よく手入れされた里山の雑木林が、ピカピカの緑で輝いていました。畑には菜の花、雑木林に囲まれた住宅地には今を盛りのハナミズキが咲き誇り、散策の目を楽しませてくれます。

こんな素敵な企画に、よちよち歩きのお子さんを連れたファミリーからおじいちゃんおばあちゃんまで地域のご家族がたくさん参加してくれました。総勢60名にも及ぶ大きなイベントに所沢クラブがいかにか地域に密着して活動し、太い絆を築いているかを目の当たりにしました。

散策の途中では、農家の庭先の野菜販売所で新鮮な野菜を格安の値段で手に入れたり、今朝ふかしたばかりのお饅頭をいただいたり、お母さんも子どもたちも大喜びです。2時間の散策が終わる頃には、みな満ち足りた幸せな気持ちと快い疲れに包まれていました。

例会の第2部は、入曽駅前のレストラン「Delfino」でお昼をいただきながらの交流や情報交換でした。部長公式訪問も兼ねているため、まず、関東東部部長・千葉クラブの長尾昌男メンから、10月以降の関東東部の行事等の紹介、会員数の推移、CS事業資金についてなど、資料を用いて丁寧なご説明がありました。その後、サラダ、パスタ、デザートのお昼食をいただき、クラブごとの紹介となりました。埼玉クラブからは衣笠さん、川越からはクラブを時々手伝ってくれる生川美樹さんと牛村さん、森下さん、山本さん、吉田さん、利根川2名と計6人のクラブメンバーに山本希歩ちゃん、真和ちゃん姉妹も元気に参加しました。

さらに、昼食会にもワイズ以外の方が多数参加してくださいました。散策前の準備運動をリードしてくれたスポーツインストラクターの大西さん、最近「子ども食堂」のプレオープンを迎えた北川さん、フードバンクの黒田さん、大澤さんの教会の植田さん、百人一首の会の飯野さんと小高さん。小高さんが最近読んだ一首を披露してくださいました。「友と行く トトロの森のご馳走は 小鳥の声と爽やかな風」。ここでも所沢クラブの地域活動の裾野の広さを見せていただきました。

所沢クラブは川越クラブと会員数はそれほど変わらないクラブですが、精力的に活動されている様子が生き生きと伝わってくる、そんな素晴らしい例会でした。小関会長、大澤副会長、東さん、澁谷さん、上山さん、ご準備から当日の運営、会計まで本当にお世話になりました。ありがとうございました。



子ども大人も楽しく語らいながらのウォークでした。



お団子をいただきながら記念撮影。野菜即売所で仕入れたネギ、ほうれん草、カブなども収穫でした。

YMCA 報告

▶4月に入り、川越センターに職員の異動がありましたのでご報告します。

近山智美（こむぎリーダー）

小学生の頃からメンバーとして数々のYMCAのプログラムに参加、その後ボランティア・リーダーとなり昨年埼玉YMCAにて職員として採用。

2年目となる今年4月に所沢センターから異動となり、現在放課後等デイ・サービスの主担当として火曜日～土曜日まで勤務しています。

笑顔いっぱい、身体を動かすのが大好きな若いスタッフです。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。

▶川越センター3階アパート入居者募集中

現在、川越センター3階が2部屋空いています。どなたかお知り合いの方で興味のある方がいらっしゃいましたら職員までお声がけください。見学は随時可能です。

賃貸料は、月50,000円＋電気代（2,000円）です。

▶国際交流プログラム ダイナミックサマー事前説明会開催中（小3～高3）

北米のYMCAとの協働により、現地YMCAを拠点に、地域の人々を巻き込んだ交流プログラムを毎年夏休みに実施している、ダイナミックサマー。

事前説明会開催中です。みなさまのご参加をお待ちしております。（要予約）

【パンフレットのダウンロード】

<http://www.saitamaymca.org/information/pdf/2017/20180308ds2018.pdf>



=== 編集後記 ===

春は忙しい。年度変わりということもあるけど。桜が咲き、そして散り今ハナミズキが咲いている。

今週は筍をいただいたので筍ご飯、そして煮物を作った。そら豆もおいしい。この季節ならではのちそうだ。もうすぐグリーンピースがお店に並ぶだろう。今から豆ごはんを炊くのが楽しみである。その期間は短くまた来年までとなる。

先日ツツジが満開らしいということで根津神社に行ってきた。今週中はまだ間に合うとのこと。



やはり春は忙しい？

